



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第19巻
第12号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第19巻第12号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1973, 19(12): 1068-1068

ISSUE DATE:

1973-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121597>

RIGHT:

泌尿器科紀要

第 19 巻 第 12 号

禁 帯 出
到着後 1ヶ月間



原発性アルドステロン症 9 例の臨床的観察：われわれの教室における
副腎疾患の臨床 — その 1 — ……新島 端夫・高田 元敬・清水 憲・大橋 輝久… 999

クッシング症候群 9 例の臨床的観察：われわれの教室における副腎疾
患の臨床 — その 2 — ……新島 端夫・高田 元敬・清水 憲・大橋 輝久…1009

褐色細胞腫 7 例の臨床的観察：われわれの教室における副腎疾患の臨床
— その 3 — ……新島 端夫・高田 元敬・清水 憲・大橋 輝久…1021

阻血性腎障害に対するウレタン誘導体および ATP の効果に関する実験
的研究……………井本 卓…1031

多発性巨大膀胱結石とその走査電子顕微鏡学的研究……………野田進士・ほか…1053

辜丸白膜線維腫の 1 例……………境 優一・薬師寺 道則・野田 進士・山口 和彦…1059

編集後記・購読要項・投稿内規……………1068

第19巻総目次・物件索引・人名索引…………… i~xx

CONTENTS

Surgical Diseases of the Adrenal [1]: Clinical Observation of 9 Cases
of Primary Aldosteronism……………T. Niijima, M. Takata, K. Shimizu and T. Ōhashi… 999

Surgical Diseases of the Adrenal [2]: Clinical Observation of 9 Cases
of Cushing's Syndrome ……T. Niijima, M. Takata, K. Shimizu and T. Ōhashi…1009

Surgical Diseases of the Adrenal [3]: Clinical Observation of 7 Cases
of Pheochromocytoma ……T. Niijima, M. Takata, K. Shimizu and T. Ōhashi…1021

Effect of Urethane Derivatives and ATP on Ischemic Renal Damage……………T. Imoto…1031

A Case Report of Multiple Giant Vesical Calculi and the Scanning
Electron Microscopical Study ……S. Noda, et al…1053

Fibroma of the Tunica Albuginea Testis: Report of A Case
…………… Y. Sakai, M. Yakushiji, S. Noda and K. Yamaguchi…1059

Index to Vol. 19 …… i~xx

泌尿紀要
Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

編 集 後 記

1973年は泌尿器科紀要にとって多難の年であった。印刷会社の火災のため大幅に出足がおくれ、年末には物価高騰の大波をまともにかぶった。しかし印刷のほうはかなり追いついて年内に第10号まで発行することができ、本号をもって第19巻を完結した。第20巻から、よそおいをあらたにして発行することになるのでご期待いただきたい。
(T. T.)

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料3,000円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間15ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pHなどを使用し、は不用です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
 - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
 - B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書, Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第19巻 第12号	1973年12月25日 印刷	1973年12月31日 発行
創刊 稲田 務	顧問 加藤 篤二	定価 500円(送料別)
編集 友吉 唯夫	発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室内	電話(075)751-3327(直通)
	印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入
